

【別表】 1-1 (通常受講料)

	科 目	時間又は 規定回数		受講者受託 (所属施設)	受講者受け入れ (紹介施設)	
				第1号・第2号	第1号	第2号
基本研修 講義	1.人間と社会	1.5	時間	56080円	56080円	56080円
	2.保健医療制度とチーム医療	2.0	時間			
	3.安全な療養生活	4.0	時間			
	4.清潔保持と感染予防	2.5	時間			
	5.健康状態の把握	3.0	時間			
	6.高齢者及び障害児・者への喀痰吸引概論	11.0	時間			
	7.高齢者及び障害児・者の喀痰吸引実施手順解説	8.0	時間			
	8.高齢者及び障害児・者への経管栄養概論	10.0	時間			
	9.高齢者及び障害児・者への経管栄養解説	8.0	時間			
基本研修 演習	口腔内の喀痰吸引	5	回以上	—	31,500円	—
	鼻腔内の喀痰吸引	5	回以上			
	気管カニューレ内部の喀痰吸引	5	回以上			
	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	5	回以上			
	経鼻経管栄養	5	回以上			
	救急蘇生法	1	回以上			
実地研修 受け入れ 第1号研修	口腔内の喀痰吸引	10	回以上	—	31,500円	—
	鼻腔内の喀痰吸引	20	回以上			
	気管カニューレ内部の喀痰吸引	20	回以上			
	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	20	回以上			
	経鼻経管栄養	20	回以上			
実地研修 受け入れ 第2号研修	口腔内の喀痰吸引	10	回以上	—	—	3,500円
	鼻腔内の喀痰吸引	20	回以上			7,000円
	気管カニューレ内部の喀痰吸引	20	回以上			7,000円
	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	20	回以上			7,000円
	経鼻経管栄養	20	回以上			7,000円
事務処理費	各種事務処理			2,900円	2,900円	2,900円
テキスト代				2,420円	2,420円	2,420円
賠償責任保 険料				2,000円	2,000円	2,000円
新潟県証紙 代				1,600円	1,600円	1,600円
合 計				65,000円	96,500円	(行為による 合計) 円

* 上記料金につきましては、都合により改定する場合があります。
* 研修を中断された方への返金はいりません。

【別表】 1-2 (免除科目一覧)

	科目・行為	時間又は規定回数		修了している研修(免除と必須科目)			
				介護福祉士 実務者研修 ①	介護福祉士 実務者研修 ②	14時間研修	未経験者
基本研修 講義	1.人間と社会	1.5	時間	免除	免除	●必須	●必須
	2.保健医療制度とチーム医療	2.0	時間	免除			
	3.安全な療養生活	4.0	時間	免除			
	4.清潔保持と感染予防	2.5	時間	免除			
	5.健康状態の把握	3.0	時間	免除			
	6.高齢者及び障害児・者への喀痰吸引概論	11.0	時間	免除			
	7.高齢者及び障害児・者の喀痰吸引実施手順解説	8.0	時間	●必須			
	8.高齢者及び障害児・者への経管栄養概論	10.0	時間	免除			
	9.高齢者及び障害児・者への経管栄養解説	8.0	時間	●必須			
基本研修 演習	口腔内の喀痰吸引	5	回以上	免除	免除	免除	●必須
	鼻腔内の喀痰吸引	5	回以上			●必須	
	気管カニューレ内部の喀痰吸引	5	回以上			●必須	
	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	5	回以上			●必須	
	経鼻経管栄養	5	回以上			●必須	
	救急蘇生法	1	回以上			●必須	
実地研修 受け入れ 第1号研修	口腔内の喀痰吸引	10	回以上	●必須	●必須	免除	●必須
	鼻腔内の喀痰吸引	20	回以上			●必須	
	気管カニューレ内部の喀痰吸引	20	回以上			●必須	
	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	20	回以上			●必須	
	経鼻経管栄養	20	回以上			●必須	
実地研修 受け入れ 第2号研修 (*)	口腔内の喀痰吸引	10	回以上	●必須	●必須	免除	●必須
	鼻腔内の喀痰吸引	20	回以上			●必須	
	気管カニューレ内部の喀痰吸引	20	回以上			●必須	
	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	20	回以上			●必須	
	経鼻経管栄養	20	回以上			●必須	

(*) 行為いずれかについて実地研修を修了すること。

ケアサポート長岡教育センター 免除科目別喀痰吸引等研修 受講料一覧

	※修了している研修				
	喀痰吸引関連研修 未受講者	介護福祉士 実務者研修 ① (通信課程修了者)	介護福祉士 実務者研修 ② (通学過程修了者)	実地研修のみ (新カリキュラムでの 専門学校卒業者含)	14時間研修
基本料金	56,080円	18,340円	0		52,080円
テキスト代	2,420円	2,420円	0		2,420円
事務処理	2,900円	2,900円	2,900円	2,900円	2,900円
賠償責任保険	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円	2,000円
新潟県証紙代	1,600円	1,600円	1,600円	1,600円	1,600円
受講料合計	65,000円	27,260円	6,500円	6,500円	61,000円

※

実務者研修① : 実務者研修を**通信課程**で受講した方

実務者研修② : 実務者研修を**通学過程**で受講した方
(又は**通信課程プラス16時間の補講修了者**)

実地研修のみ : 過去に喀痰吸引等研修の基本研修(講義・演習)は修了したが、行為が必要なご利用者がいない等の理由で、実地研修を行えなかった方
又は**新カリキュラムで専門学校を卒業された方**

14時間研修 : 特別養護老人ホームにおける14時間研修を修了し、経過措置として一定の条件の下に喀痰吸引等を行っていた方

補講受講料 : 1科目 3,000円

再試験料 : 2,000円

カリキュラム(第一号研修・第二号研修)

1 基本研修(講義)

(単位:時間)

大項目	中項目	必要時間 (注1)	実施時間 (注2)
1 人間と社会		1.5	1.5
	(1) 介護職員と医療的ケア	0.5	0.5
	(2) 介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度	1	1
2 保健医療制度とチーム医療		2	2
	(1) 保健医療に関する制度	1	1
	(2) 医行為に関係する法律	0.5	0.5
	(3) チーム医療と介護職との連携	0.5	0.5
3 安全な療養生活		4	4
	(1) たんの吸引や経管栄養の安全な実施	2	2
	(2) 救急蘇生法	2	2
4 清潔保持と感染予防		2.5	2.5
	(1) 感染予防	0.5	0.5
	(2) 職員の感染予防	0.5	0.5
	(3) 療養環境の清潔、消毒法	0.5	0.5
	(4) 滅菌と消毒	1	1
5 健康状態の把握		3	3
	(1) 身体・精神の健康	1	1
	(2) 健康状態を知る項目(バイタルサインなど)	1.5	1.5
	(3) 急変状態について	0.5	0.5
6 高齢者及び障害児・者の「たんの吸引」概論		11	11
	(1) 呼吸のしくみとはたらき	1.5	1.5
	(2) いつもと違う呼吸状態	1	1
	(3) たんの吸引とは	1	1
	(4) 人工呼吸器と吸引	2	2
	(5) 小児の吸引について	1	1
	(6) 吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	0.5	0.5
	(7) 呼吸器系の感染と予防(吸引と関連して)	1	1
	(8) たんの吸引により生じる危険、事後の安全確認	1	1
	(9) 急変・事故発生時の対応と事前対策	2	2
7 高齢者及び障害児・者の「たんの吸引」実施手順解説		8	8
	(1) たんの吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	1	1
	(2) 吸引の技術と留意点	5	5
	(3) たんの吸引に伴うケア	1	1
	(4) 報告及び記録	1	1
8 高齢者及び障害児・者の「経管栄養」概論		10	10
	(1) 消化器系のしくみとはたらき	1.5	1.5
	(2) 消化・吸収とよくある消化器の症状	1	1
	(3) 経管栄養法とは	1	1
	(4) 注入する内容に関する知識	1	1
	(5) 経管栄養実施上の留意点	1	1
	(6) 小児の経管栄養について	1	1
	(7) 経管栄養に関係する感染と予防	1	1
	(8) 経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	0.5	0.5
	(9) 経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認	1	1
	(10) 急変・事故発生時の対応と事前対策	1	1
9 高齢者及び障害児・者の「経管栄養」実施手順解説		8	8
	(1) 経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	1	1
	(2) 経管栄養の技術と留意点	5	5
	(3) 経管栄養に必要なケア	1	1
	(4) 報告及び記録	1	1
合計時間		50.0	50

(注1) 中項目の時間配分は参考例

(注2) 大項目の必要時間数を確保すること。

カリキュラム(第一号研修・第二号研修)

2 基本研修(演習)

行 為		必要回数	実施回数
たんの吸引	口腔内の喀痰吸引(通常手順)	5回以上	5
	鼻腔内の喀痰吸引(通常手順)	5回以上	5
	気管カニューレ内部の喀痰吸引(通常手順)	5回以上	5
経管栄養	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	5回以上	5
	経鼻経管栄養	5回以上	5
救急蘇生法		1回以上	1

3 実地研修

(1) 第一号研修

下記の行為すべてについて実地研修を修了すること。(人工呼吸器装着者に対する吸引を行わない場合は、人工呼吸器装着者に対する吸引を除く。)

(2) 第二号研修

下記の行為いずれかについて実地研修を修了すること。

行 為		必要回数	実施回数
たんの吸引	口腔内の喀痰吸引(通常手順)	10回以上	10
	鼻腔内の喀痰吸引(通常手順)	20回以上	20
	気管カニューレ内部の喀痰吸引(通常手順)	20回以上	20
経管栄養	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	20回以上	20
	経鼻経管栄養	20回以上	20

ケアサポート長岡 教育センター喀痰吸引等研修

推 薦 状

記入年月日 年 月 日

ケアサポート長岡教育センター
代表 元井 信明 殿

住 所：
設置主体：
事業種別：
施設・事業所名：
施設長（事業所長）： ⑩
担当責任者氏名：
連絡先 TEL：
FAX：

* 下記の職員を喀痰吸引等研修に責任をもって推薦します。

（なお、受講人数によっては、やむを得ず受講時期の変更をご相談させて頂く場合がございます。

希望受講時期		受講者氏名
第1希望	第2希望	
月生	月生	
月生	月生	
月生	月生	

この用紙1枚で3名までの推薦が記入できます

1、実地研修先

実地研修先 (いずれかに○)	① 所属する施設、関連事業所
	② その他受け入れ可能な施設

2、上記で①、③の箇所に○を付けた事業所様の実地研修先

実地研修先	住所	
	施設事業所	
	施設事業所長 氏名	
	TEL	
	FAX	
	実地研修担当者	

3、実地研修先の利用状況

実地研修先の 利用者状況 (申込日現在)	口腔内の喀痰吸引	人	胃ろうによる経管栄養	人
	鼻腔内の喀痰吸引	人	腸ろうによる経管栄養	人
	気管カニューレ内部の喀痰吸引	人	経鼻による経管栄養	人

4、実地研修の指導担当者講師

実地研修の指導者	フリガナ	研修施設TEL	
	氏名 (印)	指導者所属施設	
実地研修の指導者	フリガナ	研修施設TEL	
	氏名 (印)	指導者所属施設	

5、指導者修了書

	平成22年度以降に国又は都道府県が実施した指導者講習修了書	→修了書原本の写しを添付して下さい
	医療的ケア教員講習	→修了書原本の写しを添付して下さい

ケアサポート長岡 教育センター喀痰吸引等研修（第一号・第二号研修）受講申込書

1、受講を希望する研修種別

	第一号研修
	第二号研修

2、受講者及び所属先の情報

フリガナ			生年月日	昭和・平成 年 月 日		
受講者氏名		Ⓔ	年齢	歳	性別	男・女
			施設事業所での経験年数		年	か月
受講者住所	〒					
本人連絡先	自宅:			携帯:		
	受講科目免除の有無	有・無	*有りの場合は証明の写しを添付	介護福祉士資格の有無	有・無	
所属施設・事業所	設置主体				サービスの種類	
	名称					
	住所	〒				
	連絡先	TEL				
		FAX				
担当者氏名						

3、科目免除に関わる資格・研修（下記の資格を取得された方は、原本の写しを添付して下さい。）

研修終了状況	有・無	介護福祉士実務者研修①	実務者研修を通信課程で受講した方
	有・無	介護福祉士実務者研修② 又は 実地研修のみ (新カリキュラムでの専門学校卒業者 もこちらにチェックしてください)	・実務者研修を通学課程で受講した方 (又は通信課程プラス16時間の補講修了者) ・新カリキュラムでの専門学校卒
	有・無	14時間研修	特別養護老人ホームに於ける14時間研修を修了し、経過措置として一定の条件の下に喀痰吸引等を行っていた方

* ケアサポート長岡教育センター記入欄 整理番号① 整理番号② 受講決定 ・ 不決定

4、お願い

- 返信用封筒（長形3号サイズ「A4サイズ3つ折りが入る封筒」・84円切手を貼付して下さい。）
- 科目免除の方は、修了証書原本の写しを添付して下さい。